

令和7年度第1回 大津市がん対策推進委員会

資料 I

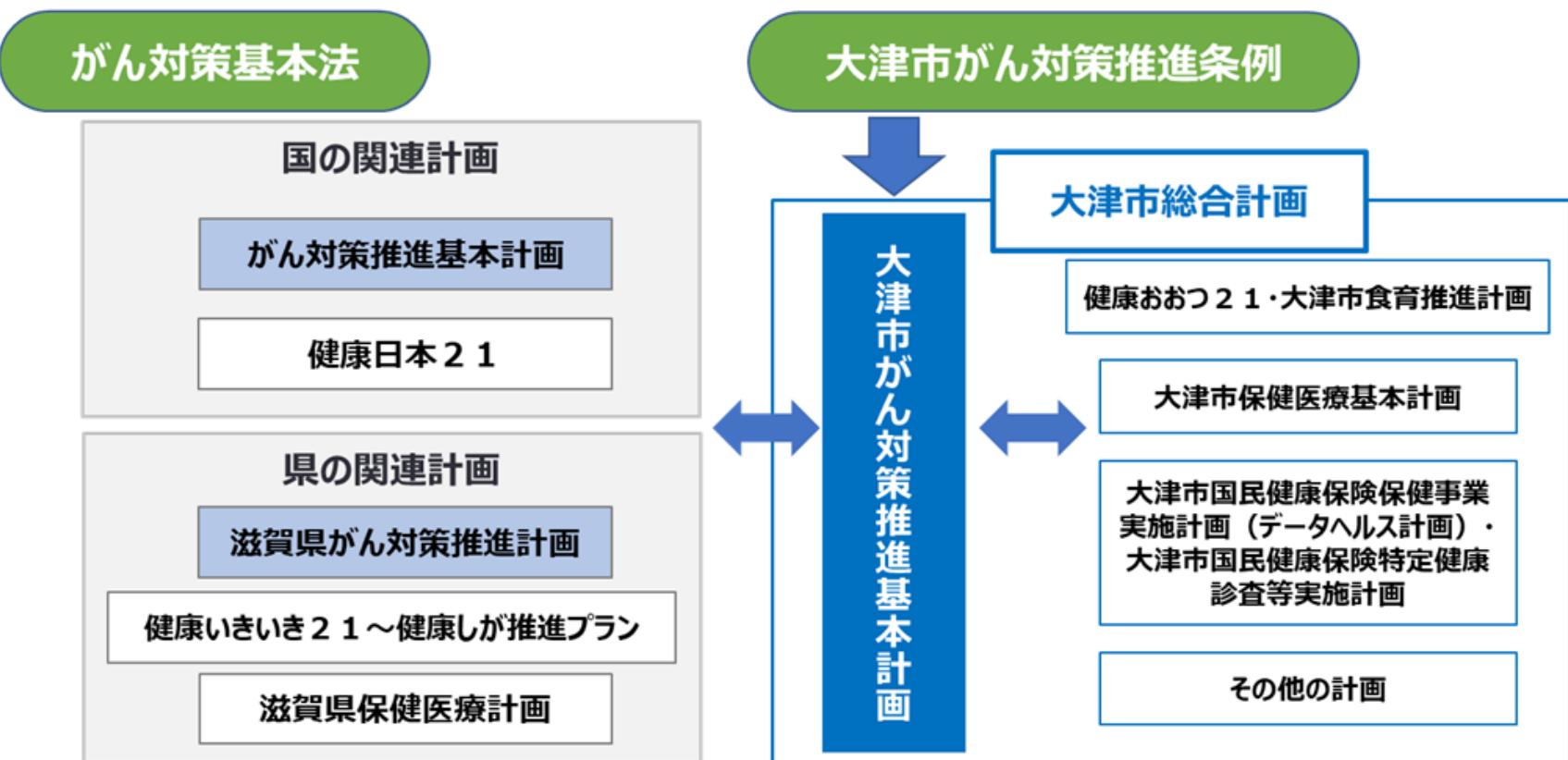
「第2期大津市がん対策推進基本計画」に基づく 指標項目の現状について

令和7年11月13日
大津市保健所健康推進課

| 「第2期大津市がん対策推進基本計画」の概要

I 「第2期大津市がん対策推進基本計画」の概要

(I) 計画の位置付け



I 「第2期大津市がん対策推進基本計画」の概要

(2) 計画の基本理念と基本目標

**誰もが自分を大切にし がんになっても
安心して暮らせるまち おおつ**

～がんをよく知り、がんを予防し、
がんになっても安心して働き暮らせる地域社会の実現を目指して～

基本目標1 がんの予防

市民一人ひとりが、正しくがんを知ることで、がんを予防するとともに、
検診による早期発見・早期治療を目指します。

基本目標2 がんとの共生

がんになっても、患者やその家族が安心して暮らしていくまちを目指します。

| 「第2期大津市がん対策推進基本計画」の概要



(3) 計画の体系①

【基本目標】

基本目標 Ⅰ がんの予防

市民一人ひとりが、正しくがんを知ることで、がんを予防するとともに、検診による早期発見・早期治療を目指します

【分野別目標】

I-1 がんの予防の推進

I-2 がんの早期発見の推進

I-3 がん教育、啓発の充実

【分野別施策】

①がん予防に関する科学的知識の普及

②生活習慣の改善によるがん予防の取組の推進

③受動喫煙の防止

①がん検診の受診促進

②がん検診の質の向上

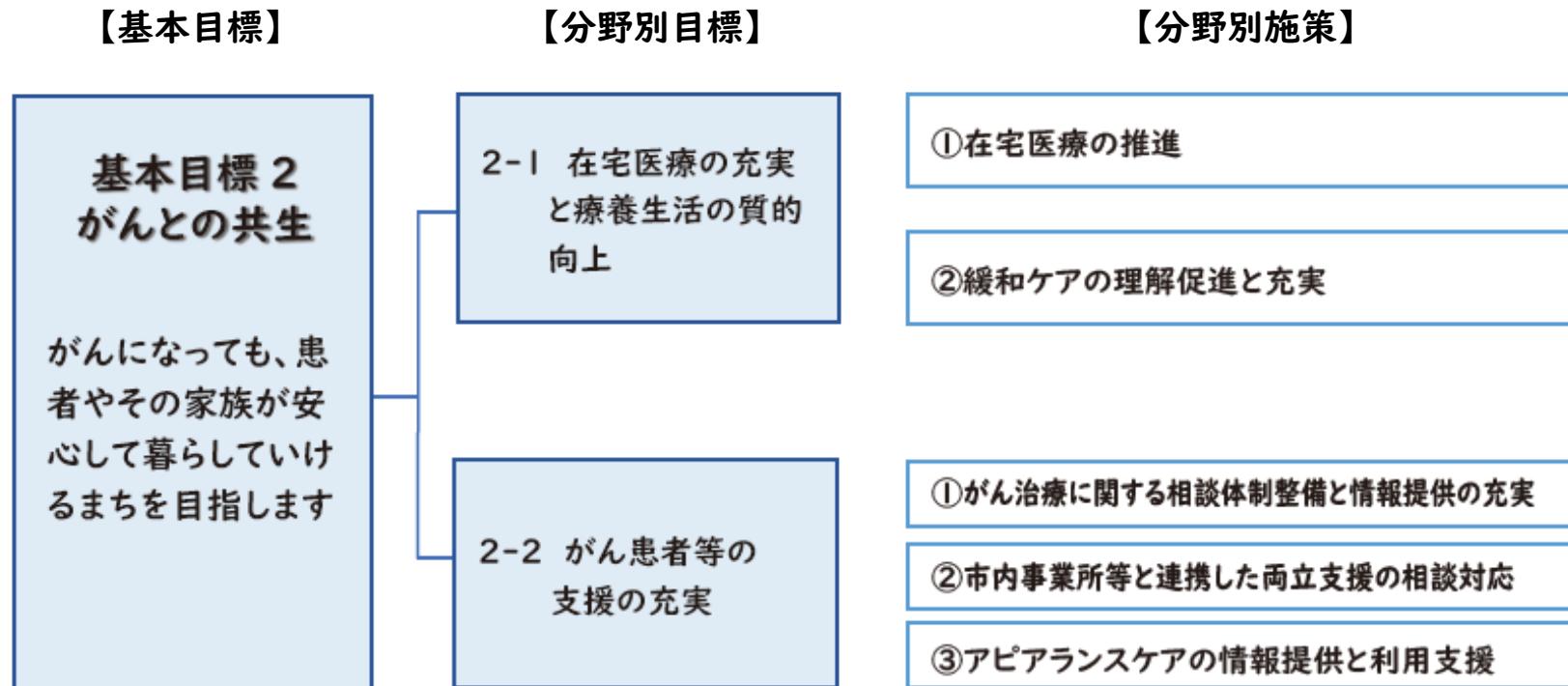
①学校教育におけるがん教育の充実

②市民に対する研修機会等の充実

③事業所との連携による知識の普及

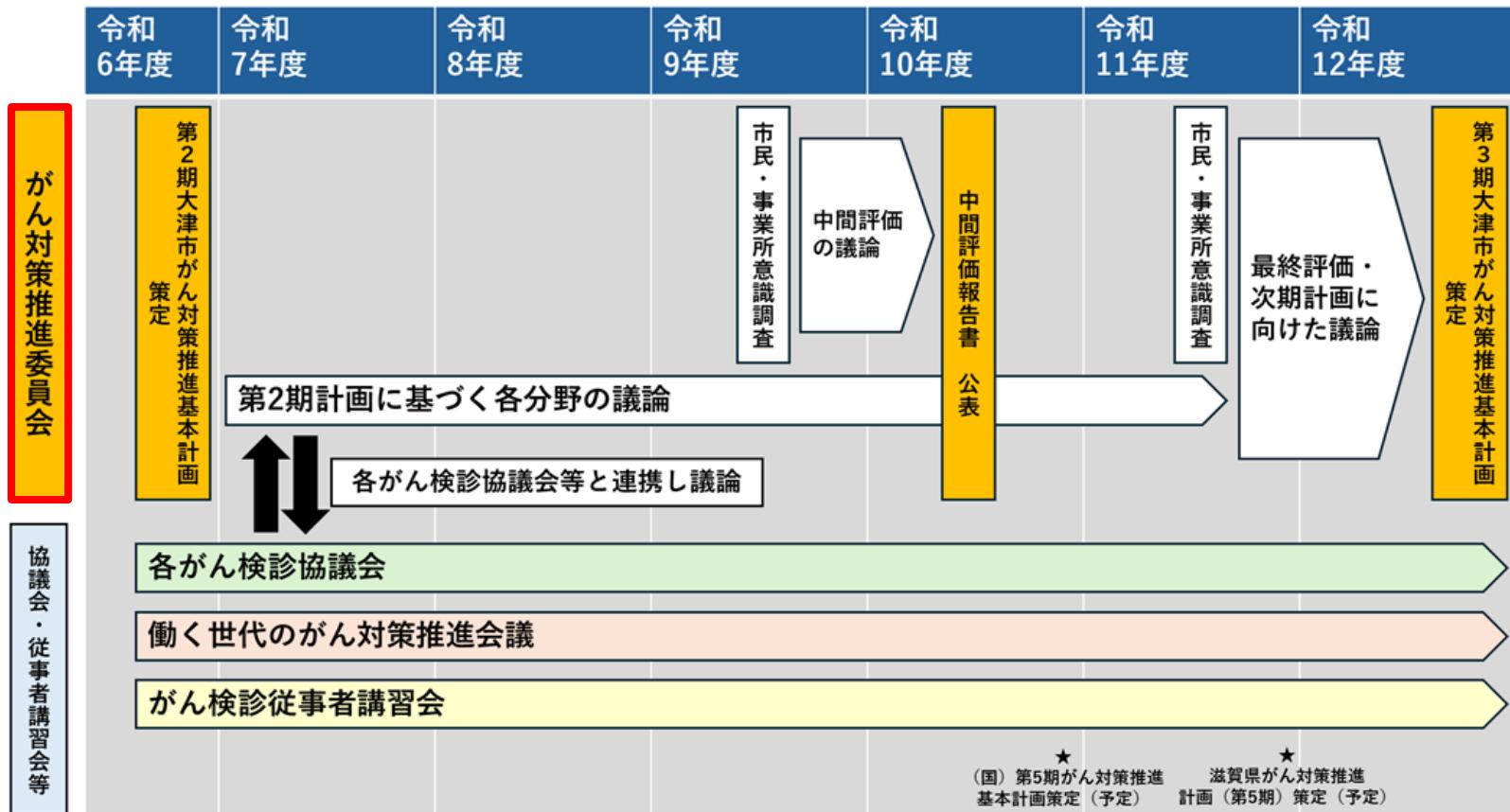
| 「第2期大津市がん対策推進基本計画」の概要

(4) 計画の体系②



| 「第2期大津市がん対策推進基本計画」の概要

(5) 計画期間、進行管理



2 計画に基づく主な指標項目の現状

2 計画に基づく主な指標項目の現状

基本目標I がんの予防

分野別目標I-1 がんの予防の推進

<分野別施策>

がん予防に関する科学的知識の普及

令和6年度の主な取組

- すこやか相談所における、がん予防に関する健康教室・健康教育の実施
- すこやかだよりの発行(年3回、7か所)
- 肝炎ウイルス検査及び相談事業の実施
- HPVワクチン定期接種対象者(キャッチャップ対象者を含む)への個別接種勧奨(はがき・封書)



アウトプット指標	目標	計画策定時	R6実績	所管課
健康教室・健康教育(がん予防)の実施回数	増加	16回 (R5)	3回	健康推進課
SNS(LINE、メール配信等)を活用したがん検診情報の発信回数	60回	37回 (R5)	42回	

目指す成果(初期アウトカム)

- がんについて正しく理解する市民が増えている
- 感染由来のがんを知る市民が増えている

評価指標	目標	計画策定時	次回確認時期	所管課
「日本では、約2人に1人が将来がんにかかると推測されている」ことを認識している人の割合	60%	48.7% (R5)	令和9年度 調査実施 予定	健康推進課
「多くのがんは早期発見により治癒が可能である」ことを認識している人の割合	80%	69.9% (R5)		
「ウイルスや細菌の感染ががんになる危険性を高める」ことを認識している人の割合	30%	6.0% (R5)		

2 計画に基づく主な指標項目の現状

基本目標I がんの予防

分野別目標I-1 がんの予防の推進

<分野別施策>

生活習慣の改善によるがん予防の取組の推進

令和6年度の主な取組

- すこやか相談所における健康教室・健康教育の実施
- すこやかだよりの発行(年3回、7か所)
- BIWA-TEKUアプリの利用促進



アウトプット指標	目標	計画策定時	R6実績	所管課
健康教室・健康教育(生活習慣病予防)の実施回数	増加	10回(R5)	4回	健康推進課
BIWA-TEKU対象イベントの登録数	60個	40個(R5)	47個	
成人・高齢者向けの食に関する健康教育の実施回数	増加	8回(R5)	6回	

目指す成果(初期アウトカム)

- 生活習慣の改善が進んでいる

評価指標	目標	計画策定時	次回確認時期	所管課
食塩の摂取量の減少(20歳以上)	男性 7.5g未満	12.1g(R4)	(時期未定) 「滋賀の健康・栄養マップ」調査結果よりデータ収集	健康推進課
	女性 6.5g未満	9.7g(R4)		
適正体重である人の増加(40歳以上)	男性(BMI21~27) 70%	68.6%(R4)		健康推進課
	女性(BMI21~25) 50%	41.7%(R4)		
運動習慣者の割合の増加(20~64歳)	男性 35%	28.0%(R4)	(時期未定) 「滋賀の健康・栄養マップ」調査結果よりデータ収集	健康推進課
	女性 30%	24.2%(R4)		
生活習慣病のリスクを高める量の飲酒をしている人の割合の減少	男性(20歳以上) 9.5%	10.3%(R4)	(時期未定) 「滋賀の健康・栄養マップ」調査結果よりデータ収集	健康推進課
	女性(20歳以上) 6.6%	7.2%(R4)		
20歳以上の喫煙率の減少	男性 14.1%	16.2%(R4)	(時期未定) 「滋賀の健康・栄養マップ」調査結果よりデータ収集	健康推進課
	女性 2.7%	3.1%(R4)		

2 計画に基づく主な指標項目の現状

基本目標I がんの予防

分野別目標I-1 がんの予防の推進

<分野別施策>

受動喫煙の防止



令和6年度の主な取組

- 母子健康手帳交付時や啓発イベントにおける、イエローグリーンリボンの配布
- 図書館での健康増進イベントにおける、喫煙と発がんリスクの関連等に関する情報提供

アウトプット指標	目標	計画策定期	R6実績	所管課
イエローグリーンリボンの配布数	3,000人	2,370人 (R5)	2,360人	健康推進課

目指す成果(初期アウトカム)

- 受動喫煙の機会が減っている

評価指標	目標	計画策定期	次回確認時期	所管課
受動喫煙の機会を有する者の割合の減少	家庭	1.4%	2.8% (R4)	(時期未定) 「滋賀の健康・栄養マップ」調査結果よりデータ収集 健康推進課
	職場	5.2%	10.5% (R4)	
	飲食店	7.0%	8.6% (R4)	

2 計画に基づく主な指標項目の現状

基本目標I がんの予防

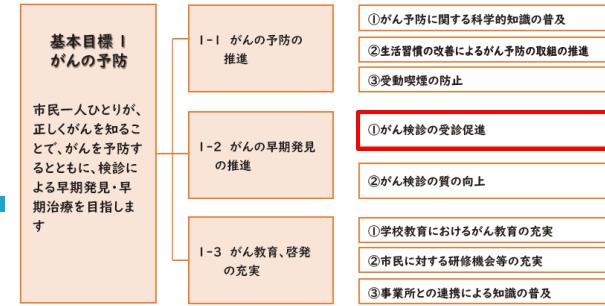
分野別目標I-2 がんの早期発見の推進

<分野別施策>

がん検診の受診促進

令和6年度の主な取組

- 乳がん検診（個別方式）が県内の医療機関で受診可能となった
- 各種がん検診の受診勧奨対象年齢を拡充



アウトプット指標	目標	計画策定時	R6実績	所管課
集団検診におけるセット検診の実施回数 ※乳・子宮セット、特定健診との同日実施 等	増加	28回 (R5)	31回	健康推進課

目指す成果(初期アウトカム)

- 市民のがん検診受診率が向上している

評価指標	目標	計画策定時	R6実績	所管課
がん検診の受診率の向上 (大津市の検診、職場検診、人間ドック等を含むがん検診の受診率) ※集計の対象:子宮頸がん検診は20~69歳、胃がん検診は50~69歳、その他は40~69歳	胃がん検診	60%	54.2% (R5)	(令和9年度 調査実施 予定)
	肺がん検診	70%	62.4% (R5)	
	大腸がん検診	70%	61.7% (R5)	
	子宮頸がん検診	65%	58.1% (R5)	
	乳がん検診	65%	59.0% (R5)	
大津市がん検診受診率の向上 ※集計の対象:子宮頸がん検診は20歳以上、胃がん検診は50歳以上、その他は40歳以上	胃がん検診	8.5%	3.1% (R5)	健康推進課
	肺がん検診	18.9%	16.7% (R5)	
	大腸がん検診	17.7%	14.8% (R5)	
	子宮頸がん検診	31.9%	28.7% (R5)	
	乳がん検診	20.2%	16.2% (R5)	

2 計画に基づく主な指標項目の現状

基本目標I がんの予防

分野別目標I-2 がんの早期発見の推進

<分野別施策>

がん検診の質の向上

令和6年度の主な取組

● 精密検査受診状況に関する未把握調査

● 各種がん検診にかかる協議会及び従事者研修会の実施

アウトプット指標		目標	計画策定時	R6実績	所管課
がん検診にかかる協議会の実施	胃がん検診協議会	年1回以上	2回(R5)	2回	健康推進課
	消化器がん検診協議会		1回(R5)	1回	
	肺がん結核検診協議会		1回(R5)	1回	
	乳がん検診協議会		1回(R5)	廃止	
がん検診にかかる従事者研修会の実施	胃がん検診(胃内視鏡検査)講影会	年1回以上	3回(R5)	3回	健康推進課
	肺がん結核検診従事者講習会		1回(R5)	1回	

目指す成果(初期アウトカム)

- 精密検査を必要とする市民が速やかに医療機関を受診できている
- 市のがん検診の精度が向上している

評価指標		目標	計画策定時	実績	所管課
がん検診精密検査受診率の向上	胃がん検診	100%	98.3%(R4)	98.7%(R5)	健康推進課
	肺がん検診		97.7%(R4)	96.3%(R5)	
	大腸がん検診		92.4%(R4)	92.0%(R5)	
	子宮頸がん検診		95.1%(R4)	93.9%(R5)	
	乳がん検診		98.0%(R4)	98.4%(R5)	
「市町村におけるがん検診チェックリスト」(検診機関の質の担保)の遵守率		50%	18.6%(R5)	22.9%(R6)	
従業員のがん検診の管理をする事業所の割合		50%	40.1%(R5)	(令和9年度調査実施予定)	

2 計画に基づく主な指標項目の現状

基本目標I がんの予防

分野別目標I-3 がん教育、啓発の充実

<分野別施策>

学校教育におけるがん教育の充実

令和6年度の主な取組

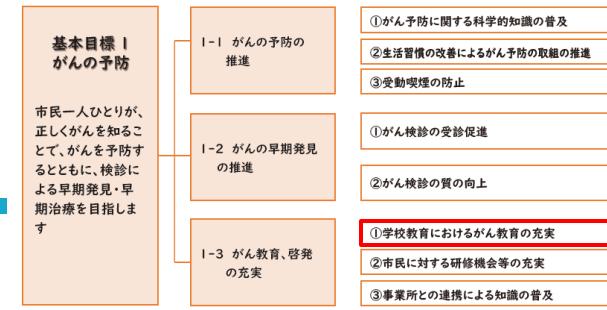
- 滋賀県がん教育スピーカーバンクとの連携による小中学校での授業の実施

アウトプット指標	目標	計画策定期	R6実績	所管課
小中学校のがん教育における、スピーカーバンクからの講師派遣事業の活用	増加	9校 (R6)	9校	学校教育課

目指す成果(初期アウトカム)

- がん教育を通じて、児童生徒のがんに関する知識の理解が深まっている
- 20~30歳代の人に、がんに関する知識が普及している

評価指標	目標	計画策定期	次回確認時期	所管課
「がんについて学ぶことは、健康な生活を送るために重要だ」と思う児童生徒の割合	90%	令和7年度から アンケート調査開始	令和7年度から アンケート調査開始	学校教育課
「がん検診を受けられる年齢になったら、検診を受けようと思う」児童生徒の割合	70%			
「がんになっている人も過ごしやすい世の中にしたい」と思う児童生徒の割合	80%			
20歳~39歳の回答において「がんは早期発見により治癒が可能である」ことを認識している人の割合	75%	69.7% (R5)	令和9年度 調査実施 予定	健康推進課
20歳~39歳の回答において「乳がんや子宮頸がんのように若い世代で増えているがんもある」ことを認識している人の割合	70%	63.1% (R5)		



2 計画に基づく主な指標項目の現状

基本目標I がんの予防

分野別目標I-3 がん教育、啓発の充実

<分野別施策>

市民に対する研修機会等の充実

令和6年度の主な取組

- 「がんについて考える日」市民フォーラムの開催
- 健康増進イベントにおけるがん予防の啓発
 - ① おおつ健康フェスティバル(会場:明日都浜大津)
 - ② 瀬田の秋・福・祭(会場:フォレオ大津一里山)
- すこやか相談所における健康教室・健康教育の実施
- すこやかだよりの発行(年3回、7か所)
- 図書館での啓発活動(がんや生活習慣病に関する情報掲示)



アウトプット指標	目標	計画策定時	R6実績	所管課
「がんについて考える日」関連イベントの参加人数	500人	145人 (R5)	109人	健康推進課
【再掲】健康教室・健康教育(がん予防・生活習慣病予防)の実施回数	増加	26回 (R5)	7回	

目指す成果(初期アウトカム)

- がん予防に関連した地域保健活動が充実している
- 健康教育や啓発イベントを通じて、市民のがんに関する意識が高まっている

評価指標	目標	計画策定時	R6実績	所管課
地域の健康教室・健康教育の参加人数(がん予防・生活習慣病予防等をテーマに開催したもの)	3,500人	2,819人 (R5)	255人	健康推進課
健康増進に関するイベントにおけるアンケートで、がんになる要因9項目のうち、知っていると答えた人が50%以上の項目数	9/9項目	4/9項目 (R6)	4/9項目	

2 計画に基づく主な指標項目の現状

基本目標I がんの予防

分野別目標I-3 がん教育、啓発の充実

<分野別施策>

事業所との連携による知識の普及

令和6年度の主な取組

- TAC (Think About Cancer)キャンペーンの実施
(令和7年1月から同年2月まで)
- 働く世代のがん対策推進会議の開催
※「働く人のための大津市がん対策の相談窓口」リーフレットの作成



アウトプット指標	目標	計画策定期	R6実績	所管課
働く世代のがん対策推進会議の実施	年1回以上	2回 (R5)	2回	健康推進課
TACキャンペーンを案内した事業所の延べ数	4,000事業所	3,275事業所 (R6)	3,275事業所	

目指す成果(初期アウトカム)

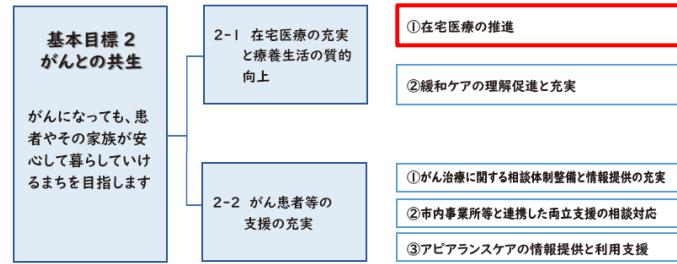
- 従業員のがん予防やがん検診受診促進に取り組む事業所が増加する
- 事業所のがん対策に関する意識が向上している

評価指標	目標	計画策定期	R6実績	所管課
がん予防やがん検診受診促進のために取組を行っている事業所の割合	100%	58.6% (R5)	(令和9年度調査実施予定)	健康推進課
TACキャンペーンにおける民間事業所からの活動報告数	70事業所	4事業所 (R5)	6事業所	

2 計画に基づく主な指標項目の現状

基本目標2 がんとの共生

分野別目標2-1 在宅医療の充実と療養生活の質的向上



<分野別施策>

在宅医療の推進

令和6年度の主な取組

- 病院との連携強化
 - ・ 病院と地域のケアマネージャー等との連携を強化するため、情報交換会を実施
- 訪問診療・訪問看護の体制強化
 - ・ 訪問診療を実施しているかかりつけ医の負担を軽減するバックアップ体制整備のため、市内3病院に対し補助金を交付
 - ・ 訪問看護ステーションの機能強化を図る目的で、市内4カ所の訪問看護ステーションに補助金を交付
- 多職種連携の強化
 - ・ 在宅療養を支える従事者に対して、医療と介護の連携を推進するため、拠点訪問看護ステーションによる相談を実施
 - ・ 市内7つの保健医療ブロックごとに、多職種協働による合同研修会を実施
- 市民に対する情報提供
 - ・ 市内7つの保健医療ブロックごとに、多職種協働による市民向け啓発講座を実施し、在宅療養や看取りについて情報提供

アウトプット指標	目標	計画策定時	R6実績	所管課
がん末期の方の訪問診療に対応している、又は相談の上検討している診療所数	増加	65施設(R6)	65施設	地域医療政策課
拠点訪問看護ステーションにおける医療・介護関係者からの相談件数		226件(R5)	203件	

目指す成果(初期アウトカム)

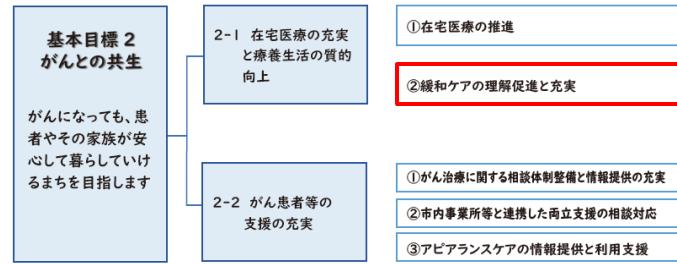
- 訪問診療や訪問看護の医療資源が充実している

評価指標	目標	計画策定時	R6実績	所管課
訪問診療を実施している医療機関の数	増加	98施設(R5)	94施設	地域医療政策課
機能強化型訪問看護ステーションの数		3事業所(R6.11)	4事業所(R7.3)	

2 計画に基づく主な指標項目の現状

基本目標2 がんとの共生

分野別目標2-1 在宅医療の充実と療養生活の質的向上



<分野別施策>

緩和ケアの理解促進と充実

令和6年度の主な取組

- 大津市ホームページ「がんに関する情報サイト」に、「働く人のための大津市がん対策の相談窓口」リーフレットを作成した情報を掲載
- 大津市ホームページ「がんに関する情報サイト」に掲載する「滋賀の療養情報」の内容を更新
- 市立大津市民病院に「がんセンター」が開設されたことを受け、大津市ホームページ「大津市内のがん相談窓口について」の掲載内容を更新

アウトプット指標	目 標	計画策定時	R6実績	所管課
大津市ホームページ「大津市内のがん相談窓口について」の閲覧数	280件	187件 (R5)	307件	健康推進課

目指す成果(初期アウトカム)

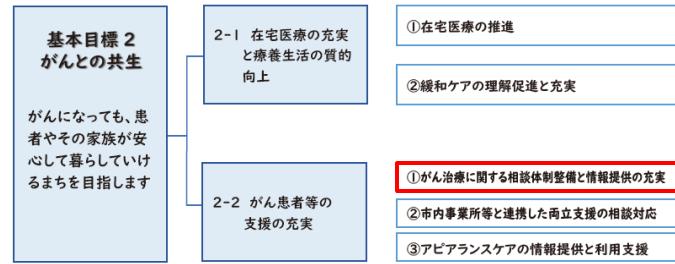
- 緩和ケアを必要とする市民が情報を収集することができている

評価指標	目 標	計画策定時	R6実績	所管課
大津市ホームページ「がんに関する情報サイト」の閲覧数	3,000件	1,989件 (R5)	906件	健康推進課

2 計画に基づく主な指標項目の現状

基本目標2 がんとの共生

分野別目標2-2 がん患者等の支援の充実



<分野別施策>

がん治療に関する相談体制整備と情報提供の充実

令和6年度の主な取組

- ホームページ等による、がんの治療や療養、相談窓口に関する周知・情報提供
 - ・がん相談支援センターについて
 - ・がん患者サロンについて
 - ・市内の医療機関やがん患者団体等が主催する、がんの医療や療養に関する研修の開催状況について

アウトプット指標	目標	計画策定時	R6実績	所管課
【再掲】大津市ホームページ「大津市内のがん相談窓口について」の閲覧数	280件	187件 (R5)	307件	
市内医療機関で開催される、がんの医療・療養に関する研修会等の情報発信	8回	2回 (R5)	6回	健康推進課

目指す成果(初期アウトカム)

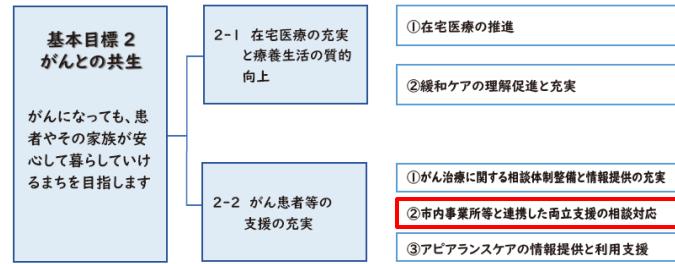
- 市民が、がん医療に関する相談窓口を知っている
- がん患者やその家族が、がん患者サロンを利用しやすくなっている

評価指標	目標	計画策定時	R6実績	所管課
がん相談支援センター等、病院のがん患者相談支援機関における相談件数	1,250件	1,127件 (R4)	958件	滋賀県
がん患者サロン(市内病院で開催)の参加者数	100人	85人 (R5)	161人	滋賀県がん患者団体連絡協議会

2 計画に基づく主な指標項目の現状

基本目標2 がんとの共生

分野別目標2-2 がん患者等の支援の充実



<分野別施策>

市内事業所等と連携した両立支援の相談対応

令和6年度の主な取組

- 働く世代のがん対策推進会議の開催
※「働く人のための大津市がん対策の相談窓口」リーフレットの作成

アウトプット指標	目標	計画策定期	R6実績	所管課
【再掲】「働く世代のがん対策推進会議」の実施	年1回 以上	2回 (R5)	2回	健康推進課

目指す成果(初期アウトカム)

- 治療と仕事の両立支援に取り組む事業所が増えている

評価指標	目標	計画策定期	次回確認時期	所管課
従業員が病気や怪我をした際の休暇・休職・勤務形態等を就業規則で「規定している」事業所の割合	100%	65.6% (R5)	令和9年度 調査実施 予定	健康推進課

2 計画に基づく主な指標項目の現状

基本目標2 がんとの共生

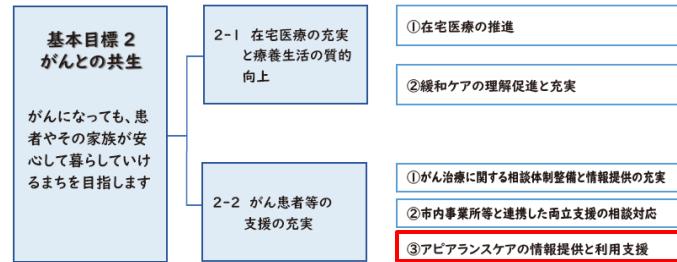
分野別目標2-2 がん患者等の支援の充実

＜分野別施策＞

アピアランスケアの情報提供と利用支援

令和6年度の主な取組

- アピアランスケア支援事業の情報提供協力機関
医療機関:9機関(市内4機関) 販売店:5店舗 患者団体:1団体
- アピアランスケア支援申請の内訳
女性:134人 男性:7人
- 助成対象品目
頭髪補整具(ウイッグ、帽子等)



アウトプット指標	目標	計画策定期	R6実績	所管課
大津市ホームページ「がん患者のアピアランスケア支援事業について」の閲覧数	1,900件	1,588件 (R5)	1,226件	健康推進課

目指す成果(初期アウトカム)

- アピアランスケアを必要とする人が支援制度を利用できている

評価指標	目標	計画策定期	R6実績	所管課
アピアランスケアについて情報提供をする機関数	10か所	9か所 (R5)	15か所	健康推進課
アピアランスケア支援事業の利用件数	180件	147件 (R5)	141件	